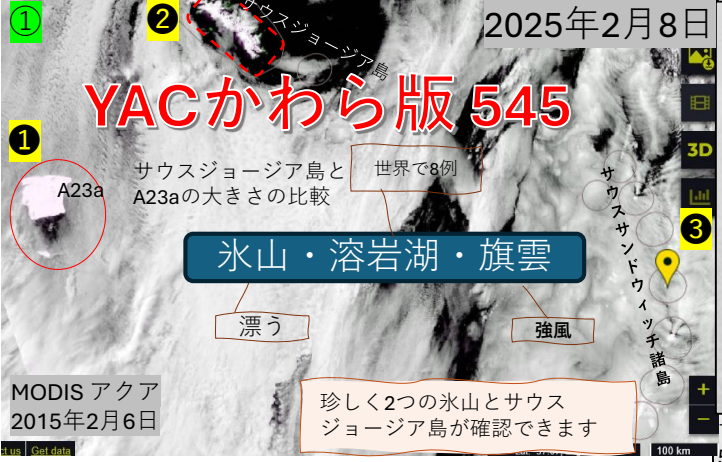
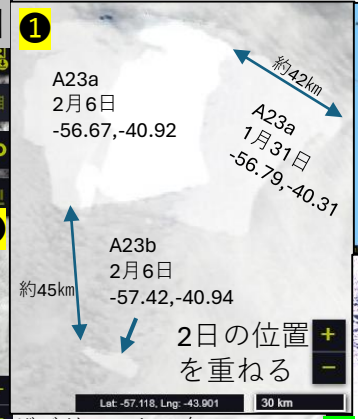
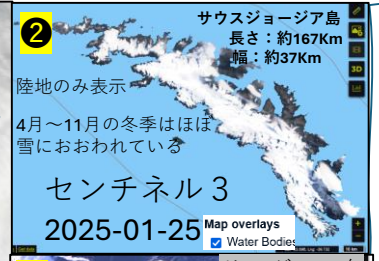
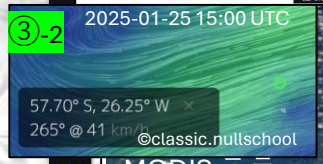
YACかわら版545

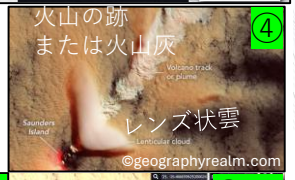
2025年2月8日

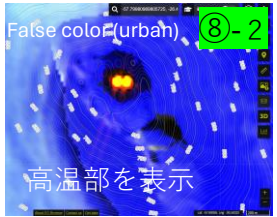


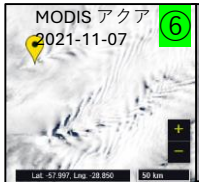


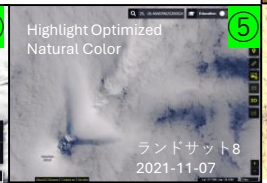












氷山A23aは300㎞以上離れていますが、非常にゆっくり、サウスジョージア島に近づいています。専門家の予想のようにA23aから、A23bが分離しています。　＊　A23b:10×4km(78.87 ㎢)
これからも幾つかに分かれるのでしょう。①

＊ 北海道の礼文島の広さが約80㎢

氷山が北上している海域はどんなところなんでしょうか。1月25日のアクア衛星のデータでは、東側に並んでいるサウスサンドウィッチ諸島の島々に強風による雲が平行にみえます。③

強風といえば「YACかわら版542ジブラルタルの雲」原稿に「山上旗雲」を説明したことを想い出します。資料取集中に「サンダース島のレンズ状雲」という資料を見つけました。「サンダース島」「ランドサット」「2024年9月公表」この3点をキーワードにして原データを探りました。

https://www.geographyrealm.com/lenticular-clouds/　④

ランドサット８（2021-11-07）のようです。マイケル山に山上旗雲がみえます。　レンズ状雲の仲間です

同じ日のアクアのデータでは、他の島にも同じような模様がみえます。火山関係のものか不明です。④⑥

マイケル火山の火口から白い噴煙の流れを

②

イギリス領
サウスサンドイッチ火山弧
サンダース島　Saunders
サンダース・マイケル山 Michael
成層火山
最後に確認された噴火:2024 年
位置：南緯57.8度　**西経**　26.483度
標高：843m

https://volcano.si.edu/volcano.cfm?vn=390090

確認することができます。⑦
サウスサンドウィッチ諸島の幾つかの島には火山があります。サンダース島のマイケル山には、世界でも珍しい溶岩湖があることが報道されています。
https://www.bbc.com/news/science-environment-48852670

溶岩湖は、活発な火山活動が続いているとき、噴火の合間に液体のように溶岩が残る珍しい現象だそうです。

活発に活動している火山の火口の高温部分データと、このマイケル山の高温部分との差異は、具体的にはどのようなものなんでしょうか。⑧

ゆっくり北上するA23aやA23bを追っていると、次から次に「おや」「まあ」「ふーん」が続きます。

今回もコペルニクスブラウザとEOブラウザを合わせて探りました。それぞれの持ち味を再確認しました。